



# 群馬県がん患者団体連絡協議会 ニュースレター♪

2018年10月  
第69号

編集・発行/公益財団法人群馬県健康づくり財団

## 秋の行事報告

- 1 リレー・フォー・ライフ・ジャパン  
2018 ぐんま 参加報告
- 2 当協議会が日本対がん協会  
創立 60 周年記念「功労者感  
謝状」をいただきました
- 3 がん征圧共同キャンペーン実  
施しました

2018.10.6～10.7



## 「リレー・フォーライフ・ジャパン 2018 ぐんま」 がん連協加盟の患者会は、10 チームが参 加しました！

群馬県内では第6回目の開催となるリレー・フォー・ライフ・ジャパン 2018 ぐんま(以下「RFL」)が平成30年10月6日(土)～7日(日)、ALSOKぐんま総合スポーツセンターふれあいグラウンドで行われました。

今年も台風の影響がどの位あるのかを心配しながらの前日準備でしたが、今年は、前日、当日と雨に降られることなく、暑いくらいの晴天に恵まれました。(ただ 2 日目は台風の影響かテントが飛ばされるかと思うほどの強風でした・・・)

..... 今年も晴れました！！ 



参加者の声援に手を振ってこたえるがん連協 (RFL実行委員)のみなさん。  
笑顔が素敵です。

87チーム、2日間で延べ  
8,300人が参加しまし  
た！

今年は、当協議会から、あけぼの群馬、伊勢崎ひまわりの会、1.2の3で温泉に入る会ぐんま、笑みの会、群馬あかぎ互療会、ひまわりの会、生菜の会、みゆらりっぶ、ぴあサポぐんま、群馬がん看護研究会の10チームが参加しました。

大島実行委員長の開会宣言の後、リレー・ウォークの栄えある最初の1周目であるサバイバーズラップが行われました。会場の拍手に迎えられ、ウォークがスタートしました。



各チームの写真がなくて、ごめんなさい・・・

## 垣添会長との 歓談

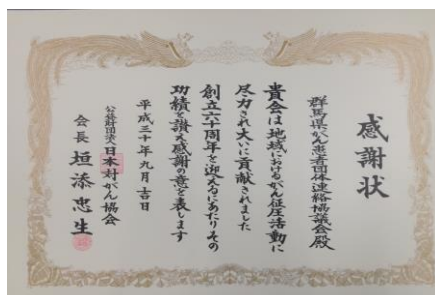
2日目には、日本対がん協会の垣添会長が、多忙な中、会場に駆けつけてくださいました。大島会長、狩野先生をはじめとするがん連協の役員の方々と一緒に、参加チームの各テントを訪問し、参加者の方々と交流されました。



日本対がん協会  
60周年記念  
「功労者感謝状」  
をいただきました

RFLの閉会式の中で、日本対がん協会の支部である、群馬県健康づくり財団の予防啓発活動への協力や尽力が認められ当協議会に送られた「功労感謝状」が、日本対がん協会の垣添会長から、がん連協の大島会長に直接手渡されました。

これからも、がんに強いぐんま、がんになっても安心して暮らせるぐんまを目指し、当協議会も皆さんと一緒に前に進んでいきたいと思っております。



## 2018.9.30 がん征圧共同キャンペーン 実施しました。

今年も台風接近の中、天気を心配しながらのキャンペーンでした。今年も例年行ってきたグリーンドームではなく、桐生競艇場ピンクリボンキャンペーンの会場で、行いました。台風の影響で屋外での催しが中止になり、来場者は少し少なめでしたが、がん検診啓発のリーフレットやティッシュを配布しました。また、乳がんモデルの展示では、多くの方にじっくり触れていただくことができました。

